

広報がもう

「このまちで、心豊かに住み続けたい」と



思えるまちづくり

がまチヨコ

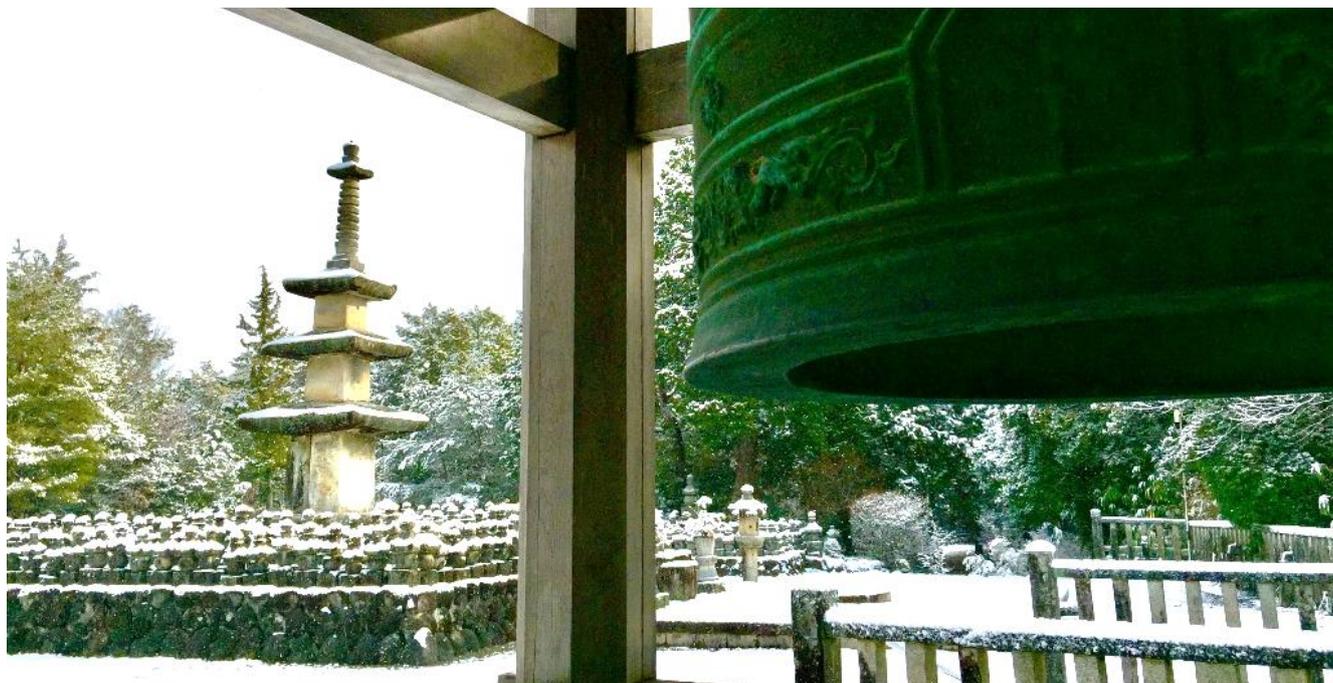
NEWS

2月号

2024年2月20日発行
No.203

蒲生地区まちづくり協議会 チョコットニュース <https://www.gamoyume.org>

発行者：東近江市 蒲生地区まちづくり協議会・広報企画委員会 住所：東近江市市子川原町461-1・蒲生コミュニティセンター内 TEL / FAX : 0748-55-3030



**「万葉ロマン ~ ムラサキ紫草の物語 ~」
講演会**

1月20日の午後、蒲生野・万葉ロマンの会第5回講演会が、市辺コミュニティセンターで開催されました。

この会は市辺まち協と蒲生まち協が中心になって結成され、万葉集の蒲生野の歌を絆としたまちづくりに取り組んでいます。今回は、株式会社みんなの奥永源寺代表取締役の前川真司氏を講師に招いて行われました。八日市南高校で農業教員をしていた時に東近江市の花「ムラサキ」に出会い、その後は地域おこし協力隊として奥永源寺地域の君ヶ畑町でムラサキの栽培に取り組んでいること、東近江地域の風土の成り立ちと万葉時代の東近江の歴史などを、熱い口調で語っていただきました。

参加者一同、市の花「ムラサキ」や東近江の古代史について思いを新たにすることができました。




蒲生地区まちづくり協議会（万葉ロマンの里づくり部会）

百人一首かるた大会

1月8日（月・祝）に第48回蒲生地区子ども会百人一首かるた大会が行われました。

今回は4年ぶりに坊主めぐり・五色かるた・百人一首個人戦が行われにぎやかな大会となりました。

まず、坊主めぐりに参加の子ども達や保護者の方も見守る中、五色かるたの対戦が始まりました。静かな雰囲気の中、朗々とした読手の方の声が響き、札を取る「はい！」の音が上がり、熱戦が繰り広げられました。

続いて、百人一首個人戦と坊主めぐりの会場が分けられ、それぞれ白熱した展開となりました。日頃の練習の成果がうかがえる内容に、子ども達も楽しんでいる様子でした。百人一首個人戦には、大人のオープン参加もあり花を添えていただきありがとうございました。




【蒲生地区子ども会連合会】

野口謙蔵記念館で作品づくり

野口謙蔵記念館（東近江市綺田町 442）で守山市在住のクレヨン作家・園田源二郎さんがアーティスト・イン・レジデンスに参加されています。

野口謙蔵や市内の風物や人々をテーマに作品を作られています。

2月には、記念館を自由に見学し、園田さんとお話できる、アトリエ公開日がありました。又、東近江市内の3ヶ所と野口謙蔵記念館でワークショップ（～おうみのれん～おうみをえがいてみよう！）が開かれ、参加された方は、思い思いに好きな場所や食べ物を描かれました。

約2ヶ月間の滞在中に制作された作品と、ワークショップで参加者が描かれた作品の展示会『まなざしのきおく～はいけい、謙蔵さま～』が下記の期間開催されます。ぜひお越しください。

【期間】3月9日～24日

【場所】野口謙蔵記念館



※アーティスト・イン・レジデンスとは、国内外からアーティストを一定期間招き、滞在中の活動を支援する事業のことです。

【東近江市文化スポーツ部博物館構想推進課】

あつまれ！子どもたち～

マックスクラブ発表会 & あかねっ子フェスタの開催

【日時】3月3日（日）10時～15時
 【場所】蒲生コミュニティセンター
 あかね文化ホール
 【内容】各クラブの活動発表と体験コーナー
 屋台村とスタンプラリー
 【蒲生地区地域教育協議会】

蒲生の文化財

8

蒲生地区まちづくり協議会
 (万葉ロマンの里づくり部会)

東近江市指定有形文化財 山部神社本殿

山部神社は下麻生町の北寄りに所在し、本殿は覆い屋の中にあります。桁行一間、梁間一間の身舎に、桁行一間の向拝を附加した「一間社流れ造り」の構造です。妻は豕叔首（いのこさす）組で、屋根はこけら板葺きです。垂木や桁の強い反り増し、木負（きおい）・茅負（かやおい）がL型の断面となっていることなどの様式技法から室町時代（16世紀後半頃）の建築です。



ガリ版 100 の物語 ⑪

ガリ版印刷 350 人が体験

ガリ版体験は、これまでガリ版伝承館の当番の方や、新ガリ版ネットワーク会員が多くを担当していましたが、がりばん楽校の整備に伴い、昨春からもう夢工房が主に対応しています。昨春から今年1月までに354名（昨年の倍）の方が体験されました。子ども対象で、市や施設・団体開催の出前が多かったのですが、全国でも常時体験できる所が無く、インターネットの予約で県外から来られる方もありました。愛知県の方は、近くのジブリパークでガリ版を使うアニメーションが再現されており、それを見て興味を持ったということでした。広島県の方は帆布にガリ版プリントして観光商品として販売することでした。静岡県の方は刺しゅう教室を開いていてガリ版を使えないか考えているとのこと。きっかけは様々ですが、ガリ版を始める方が全国におられ、少しでもガリ版文化が体験を通して発信できればと思います。



「ガリ版100の物語」

「ガリ版100の物語」

LINE公式アカウント

【蒲生地区まちづくり協議会】

ぶらい 近江 鉄道 シリーズ ガチャコンに乗って

（貴生川駅編）

JR草津線、信楽高原鉄道それぞれへの接続駅で、うまく時間を合わせると、4本の電車が停車する瞬間をカメラに納めることができそう。

駅前ロータリーを左方向へ400mほど進んで、国道307号をひたすら北へ。15分ほど歩くと、「水口子どもの森」が見えてきた。自然を活かした野外活動の公園の様だ。春夏秋は家族連れで賑わうのかな。ここまで来ると、水口の大型店舗街が見えてきた。



蒲生地区まちづくり協議会（広報企画委員会）

まちかどだより ～ つながる伝統の正月行事 ～

うらた
占田神事 鋳物師町(竹田神社)

竹田神社では、正月15日の早朝に占田神事が行われる。占田神事とは、本殿玉垣内の清浄な場所に三本足の釜が据え置かれ、その上に釜がのせられて小豆粥を炊く。そこへ生小豆と同じ位の穴が空いた5cm程に切った篠竹を三本入れる。松の割木や豆の木を薪にして粥を炊き上げる。

炊き始めると神職が釜を祓い清め、時々釜を掻き混ぜ、祝詞を奏上し、今年の稲作の豊凶を神様に示して頂くよう祈願する。粥が炊き上がると、釜から三本の管を取り出し、管の中に入った米粒の量により早稲・中稲・晩稲の豊凶を判断する。この神事がいつから始まったかは分からないが、戦後しばらく迄は結果が新聞に掲載される等、知りたい参拝者で賑わった。



ほうびき 田井町

地域に伝わる伝統行事として、「山ノ神」が多の集落で行なわれていますが、田井町ではその行事の一環として子ども達が主役の「ほうびき」があります。行事の詳しい内容は2016年2月発行のがまちょコ第107号に記載していますので、ご参照ください。

伝統行事も存続するためには改革も必要で、このほうびきも必要な縄を大人達が事前に緋(な)って作ったものですが、現在は市販のロープを使っています。少し味気ないですが、毎年使えて便利です。

近年のコロナ禍で参加できるのは集落の子ども達のみ限定されていましたが、今年の正月では、親戚の子ども達も参加できるように、以前のように活気のあるほうびきが復活しました。



わいが屋@せせらぎで楽しいひと時を♪

3月の開催案内

3/21
(木)

13:30~15:00

どなたでも参加できます!

みんなで歌おう! “がもう組”と一緒に歌おう♪

場所
問合せ

東近江市社会福祉協議会 蒲生事務所せせらぎ
東近江市市子川原町 676-1
☎ 0748-55-4895 IP 050-5802-2528
【蒲生地区第2層協議体「わいがや支え合い蒲生」】

スマホなくても大丈夫
無料スマホ教室



スマホなんでもサポート号
がやってきます!

スマートフォンの使い方をサポートする専用車両(スマサポ号)で無料スマホ教室を開催します。

日程: 3月7日、14日、21日 場所: 蒲生支所駐車場

時間: 11:00~17:00(受講60分) 申込: 事前予約制

予約専用ダイヤル 0800-111-9442 (10:00~18:00)(前日まで受付可) スタッフのサポートで安心!

【東近江市役所総務部 DX 推進課】TEL0748-24-5634



再発見

連載

がもうの話

蒲生地区まちづくり協議会
(万葉ロマンの里づくり部会)

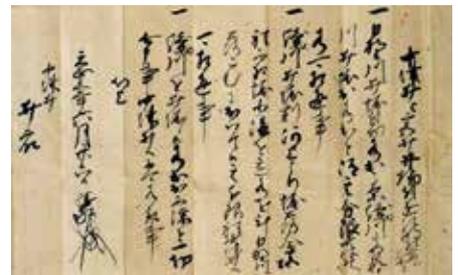
128

中津井(なかつゆ)文書に見る蒲生地区

田んぼを作るために不可欠なものの一つが用水である。蒲生地区を含む滋賀県南部は雨量が少なく、古来より田んぼに必要な大量の水の調達に苦労してきた。丘陵の谷部に溜池を作ったり、日野川・佐久良川から用水路を作って水を引くなどの努力を重ねてきた。

竜王町の川上区、弓削区など数ヶ村が、葛巻地先の日野川から取水し、中津井組と呼ぶ用水組合を作っていた。中津井の取水口の少し川上では、岩井区、田中区など数ヶ村が関わる宮井(みやゆ)が引水され、両者は室町時代の終わりからたびたび水論を繰り返してきた。そのことを書き記した古文書が数十点残り、「中津井文書」として2022年2月に竜王町指定文化財になった。

中津井側は、宮井側との水争いを避けるために、綺田川(佐久良川)の水を直接に引けるように仮設の水路を付ける権利を得るなどの努力もしている。そのことが文書や絵図に遺されている。幾つかの文書を見ると、葛巻、綺田川の名称だけでなく、市子、横山などの地名も見られる。蒲生地区の歴史を調べる上でも興味深い文書群である。



天正3年、柴田勝家裁許条々(中津井組所蔵)

蒲生コミュニティセンター



友達募集中
LINE 公式アカウント
ID@508qfqtN

コミセン教室・講座あんない

▶ 蒲生わいわいサロン

【日 時】3月13日(水) 10時~11時30分
【内 容】コケ玉盆栽をつくろう 【参加費】無料
【持ち物】10cm程の小皿(受皿用)

軽い体操もあり

▶ フラダンス体験会 蒲生ケイキフラ教室ピカケ

ピカケは、小学生対象のフラダンス教室です。🌸
体験会は年長児も参加できます。
【日 時】3月23日(土) 10時~11時
【場 所】蒲生コミュニティセンター 学習室7
【持ち物】飲物、動きやすい服装、タオル
【申し込み】Web または窓口へお申込みください。

参加者募集

Web 申込
フォーム



▶ いきいき運動教室 🎵 椅子に座ってできる体操を中心に 🎵

ストレッチ、筋カトレ、ヨガ、有酸素運動など
【日 時】毎週月曜日(祝日、休館日、催事は除く) 10時~11時30分
【場 所】蒲生コミュニティセンター 学習室7
【講 師】三浦貴子先生 【参加費】500円/1回
【定 員】24名(先着順) **2月26日(月)より受付開始!**
※詳しくは2月下旬の新聞折り込みをご覧ください。

参加者募集

創立 30 周年記念演奏会 あかね児童合唱団

第1部 響け歌声
おしえて 心にいろ
お世界が一つになるまで 他

第2部 スペシャルステージ
おドラえもん 心のちの歌
おふるさは今もかわらず 他

第3部 シネマの世界へようこそ
お紅蓮華 おどりのトロロ
おTomorrow 他

2024年
3月24日
13:30開演 (13:00開場) 入場料 300円

東近江市あかね文化ホール

主催・お問合せ/東近江市立蒲生コミュニティセンター ☎0748-55-0207
後援/東近江市教育委員会 滋賀県青少年合唱連盟 蒲生地区文化協会

〈申込・問い合わせ〉 蒲生コミュニティセンター (受付時間) 9:00~17:00
【3月休館日は、ありません。】
☎0748-55-0207 IP050-5801-0207 FAX0748-55-3898

詳しくは QR コード
を読み込み、チラシを
ご覧ください。



寒い朝、元気に 野鳥ウォッチング!



ミコアイサ

(布施溜池)

トモエガモ

蒲生マックスクラブ(わくわくチャレンジ隊)は恒例の布施公園内の池周辺で野鳥観察会を1月13日(土)に行いました。参加者は50人を越え、かわせみクラブさん等の指導のもと、それぞれが双眼鏡を手に水辺に近づきました。この冬は暖冬の影響か池の周りの水鳥の数が約150羽ぐらいとかなり少なく、それでも水鳥は10種確認出来ました。より綺麗に見えるフィールドスコープでものぞき、きれいな姿に感動! 人気のミコアイサ(パンダガモ)や今まで見かけなかったトモエガモも確認。対岸の布施山には鷹の仲間、ノスリも見られました。約1時間半の観察の後は冷え切った身体に暖かい豚汁が振る舞われほっと一息! 笑顔がこぼれました。最後はみんなで観察できた野鳥をリスト表でチェック、23種の野鳥を確認しました。昨年からの琵琶湖の水位も異常に下がり気になりますが、早くいつもの自然環境に戻って欲しいものです。(蒲生野考現倶楽部)

蒲生まち協会員は、蒲生地区に住んでいる一人ひとりが会員です。



がまチョコに皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい。

Email: gamomachikyo@e-omi.ne.jp TEL/FAX: 0748-55-3030

HPのQRコード

←がまチョコのバックナンバーも見られます。

蒲生地区まちづくり協議会(広報企画委員会)

■蒲生地区の人口
(令和6年2月1日現在)
人口: 14,228人(+5)
男性: 7,084人(-8)
女性: 7,144人(+13)
世帯数: 5,590(+20)
※()内は前月比